

摘果作業や苗を撤去する株切作業を手伝い 農家の労力負担を軽減 イチゴ農家を支援する 援農ボランティアの募集を開始

JAあいち海部では、今年で4年目となるイチゴ農家への援農ボランティアが4月下旬頃から始まります。この取り組みは、当JAの准組合員を対象として、農家や農業のためになる活動へ参加してもらい、労力支援と地域農業の振興を目指しています。

募集方法は、令和7年度に引き続き「援農ボランティア専用のLINE」へ登録する方法で募集します。LINEでの募集は、農家から人手が必要な時に速やかに募集が可能で、農家と参加者がお互いの都合に合わせ、援農ボランティアを気軽に利用できます。現在の登録者は125名（3月18日時点）で、今後も引き続き登録者を増していきます。ボランティアの募集内容は、4月下旬から5月下旬にイチゴの摘果作業を行い、5月下旬から6月上旬には苗を植え替えるための株切作業を行う予定です。

昨年のボランティアは、イチゴの摘果作業を4月2日と10日に行い、5月19日と20日には摘果作業と株切作業を、6月3日には最後の株切作業を行いました。5日間で延べ69人の准組合員が参加しました。



株切り作業の様子

JAあいち海部援農ボランティア概況

組合員農家の労力軽減と准組合員の地域農業への理解促進を目的に行います。

この取り組みは、当JAの特産のイチゴと花ハスで行っています。

イチゴは摘果作業と株切作業、花ハスは収穫作業と出荷作業に取り組み、農家の方が人手を必要とする際に地域の消費者である准組合員が農家の理解を深めるためお手伝いをします。

准組合員とは

正組合員以外の地域住民等で、一定の条件を満たしてJAに出資いただいた方々です。当JAでは准組合員を「地域農業応援団」と位置付け、地域農業の理解者として、地域農業振興に積極的に関わる准組合員の維持・拡大に取り組んでいます。

JAあいち海部
この度は、当JAの援農ボランティアに申し込みしていただき誠にありがとうございます。

申し込みを受付させていただきましたので、下記の内容を改めて確認していただき、当日のご参加をお待ちしております。

「援農ボランティア（イチゴ）について」

【作業日】3月27日（金曜日）
午前9時集合

【内容】ハウス内イチゴの全てを収穫
※収穫いただいたイチゴは全てお持ち帰りいただけます。

LINEでの募集画面

【メディア対応日】

開催日：**4月下旬から6月上旬**

※取材にお越しいただける際には、事前にご一報ください。

（事前にご一報いただけましたら、作業の日程が決まり次第ご連絡させていただきます。）

場 所：JAあいち海部 れんこんセンター（愛知県愛西市早尾町晩稻場36-1）

内 容：生産者のハウスでの作業風景の撮影など

【お問い合わせ先】

JAあいち海部企画部企画課（広報担当：中村）

TEL：0567-28-6760 FAX：0567-28-6655

E-mail：sougoukikaku@ja-aichiama.com HP：http://www.ja-aichiama.com/

公式HP



農家の方々をサポートする
援農ボランティアを

募集!

JAあいち海部
准組合員限定

※未成年の方は除きます

JAあいち海部が行う
援農ボランティア専用の
LINEにご登録いただくと



気軽に農家の方々の
お手伝いができます!

~~ 基本的なお手伝いまでの流れ ~~

1. 専用LINEを上記のQRコードから登録
2. LINEからお手伝いの募集が公開
されたら申し込み
3. 農家の方々の作業をお手伝い♪



援農ボランティアについて

過去の開催の実績や詳細は
上記のQRコードからご覧ください

■お問い合わせ先 JAあいち海部 企画部 企画課
TEL.0567-28-6760



JAあいち海部
公式ホームページ